



「小浜温泉57」が道路管理者と協働で道路清掃

平成21年8月4日（火）、雲仙市小浜町小浜温泉街の国道・市道で、道路清掃を行いました。

この道路清掃は『小浜温泉57』が毎月行っているものですが、今回は8月の「道路ふれあい月間」にちなんで、『小浜温泉57』と道路管理者である国土交通省小浜維持出張所並びに雲仙市が合同で行ったものです。

当日は強い日差しの中、総勢25名の参加者が二手に分かれて、小浜温泉街の道路のごみ拾いや草取りに汗を流しました。参加者からは「空き缶は少ないが、煙草の吸い殻が多かった。捨てないでほしい。」などの意見があがりました。



【真夏の暑い中、ご苦労様でした。】



諫早地区「通り名を活かしたまちづくり会議」

平成21年8月11日（火）、諫早市で「通り名」を活かしたまちづくり会議を開催しました。道守諫早地区世話人の中野さんの呼びかけで、昨年度実施した通り名ワークショップメンバーを中心に、各町内会長、諫早史談会の先生、商店街、ウエスレヤン大学の先生や学生、行政関係者など18名が参加しました。

昨年度、諫早市街地では昔の通りの呼び方や町名をもとに24の通りに名前をつけました。この“通り名”を使って、何かイベントやまち興しができないだろうかということで、今回関係者に集まっていただきアイデアを出し合いました。

会議では、「まだまだ地域の人たちに“通り名”が浸透していない」、「通り名」の由来を尋ねられたが、うまく説明できなかった」、「名前をつけた側の我々には説明責任がある」などの課題が出てきました。

そこで、「イベントを行う前に史談会の資料をもとに勉強会をしよう」とか「資料をまとめて説明できるような体制をつくろう」などの意見が出され、参加者の皆さんも賛成していました。

次回の会議に向けて、各町内会ごとに通りの歴史や“通り名”の由来をまとめる作業が行われます。



【会議のようす】

～花壇の美化活動～

8月のある日、「出勤途中に道路沿いの花壇の手入れをしている方たちを見かけました」との情報が入りました。場所は、諫早市多良見町の国道34号沿いの花壇で、調べてみると市寿会の皆さんが管理して下さっている花壇でした。

早朝から、花壇に生えた草取りをして下さったようです。日頃から、きれいにして頂いてありがとうございます。



【写真は6月26日の花の苗植えの様子。この花壇に草が生い茂っていましたが、市寿会の皆さんのおかげできれいになりました。】

佐世保市で「100年の森 植樹祭」を開催！

平成21年8月8日（土）、佐世保中央IC（インターチェンジ）で『100年の森 植樹祭』が開催され、市民など約600人が樹木の苗を植えました。本年度中に供用開始される西九州自動車道佐世保中央ICに「自然に近い森をつくらう」という目的で、“100年の森構想実行委員会”が市内の山でタブノキやシイノキなどの種を採取し育てました。それらの苗木24種類2500本が、市民の手によって植えられました。

植樹祭に先立ち、横浜国立大学の宮脇昭名誉教授による講演も行われました。宮脇先生はふるさとの木による森づくりを国内外の約1600カ所で実践しておられます。これまでの森づくりの話や植樹の指導などをしていただきました。「地元育ちの木は芝生と違い管理の手間がかからず、二酸化炭素は効率よく吸収される」という興味深いお話も聞くことができました。

この日は大変暑く、参加者の皆さんは汗だくになりながら丁寧に樹木の苗を植えていきました。また、多くの子どもたちが参加し、木の成長を願ってくれました。5年後には、この場所にこんもりと茂った森が姿を現します。



【植樹祭の風景】



ひまわりが咲きました

国土交通省佐世保国道維持出張所前の歩道脇で育てていたヒマワリの花が咲きました！

職員の皆さんの丁寧な手入れで高さは2mを超えるほど成長し、大きな花を咲かせました。道行く人やドライバーの目を楽しませ、心を和ませてくれています。

ヒマワリの花は1～2週間ほど立派な花を咲かせたあと、枯れてしまいましたが、8月中旬には来年に向けて種をとっているそうです。ちなみに、ヒマワリの奥に植えていたアサガオも、ヒマワリの伸びた茎の隙間から顔を出しています（写真右）。



★イベント予告★

平成21年9月6日（日）、西九州自動車道相浦中里ICで『100年の森植樹祭』を開催します。

先月開催した植樹祭とは場所を変えて、相浦中里ICに新たに森をつくります。

ご家族やご近所の方とお誘い合わせの上、是非ご参加下さい！

先月の植樹祭は大盛況で、参加者の皆さんは大変楽しそうに作業をしていました。思い出づくりには是非お越し下さい。



～参加者募集～

平成21年10月23日（金）～24日（土）にかけて『みちづくし in みやざき2009』が宮崎市青島にて開催されます。

『みちづくし』は、九州の道守たちが一堂に会し、各県での活動の事例紹介や情報交流を行います。報告を聞いて今後の取り組みの参考にしたり、苦勞を共有したりして、道守の輪を広げていきます。長崎からも大勢で参加したいと考えていますので、皆さんの積極的な参加をお待ちしております。



お問い合わせ
・
情報送付先

【道守長崎会議広報担当】国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所 調査第二課 沼野・浦田
住所：〒851-0121 長崎市宿町 316 番地 1
TEL：095-839-9861 FAX：095-839-9648 E-mail：numano-t8910@qsr.mlit.go.jp